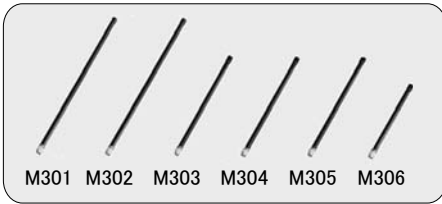


アンテナ

■ ダイポールアンテナ



モデル	周波数範囲	アンテナ利得	VSWR	大きさ	重さ
M301/401	0.8~1GHz	>1dBi	<1.5	7.5φ ×250mm	approx.20g
M302/402	1.25~1.65GHz	>1dBi	<1.5	7.5φ ×250mm	approx.20g
M303/403	1.7~2.2GHz	>1dBi	<1.5	7.5φ ×180mm	approx.15g
M304/404	2.25~2.65GHz	>1dBi	<1.5	7.5φ ×180mm	approx.15g
M305/405	300~500MHz	>1dBi	<1.5	8.0φ ×195mm	approx.30g
M306/406	4.7~6.2GHz	>1dBi	<1.5	7.5φ ×120mm	approx.10g

- 1) アンテナ利得とVSWRは周波数範囲の中心にて
- 2) コネクタ: SMA(P)@ M300シリーズ、
N(P)@ M400シリーズ
- 3) 大きさと重さはM300シリーズの仕様

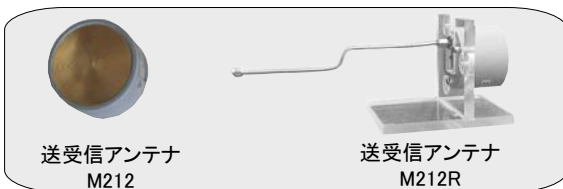
■ パッチアンテナ



ETC/D SRCで使用される右旋円偏波アンテナです。
基準アンテナ(M211R)と送受信アンテナ(M211)が用意されています。
基準アンテナはアンテナ利得とVSWRのデータ付です。

周波数範囲	アンテナ利得	VSWR	軸比	大きさ	コネクタ
5820±35MHz	>6dBi	<2.0	<3dB	30×30mm	SMA(J)

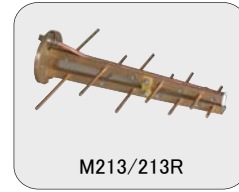
■ スパイラルアンテナ



超広帯域の右旋円偏波アンテナです。
基準アンテナ(M212R)と送受信アンテナ(M212)が用意されています。
基準アンテナは、アンテナ利得とVSWRデータ、アクリル台およびセミリジットケーブル付です。

周波数範囲	アンテナ利得	VSWR	大きさ	コネクタ
2~18GHz	0dBi typ	<2.5	61.2φ×31mm	SMA(J)

■ ログペリオディックアンテナ

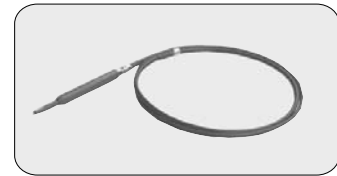


広帯域の直線偏波アンテナです。
基準アンテナ(M213R)と送受信アンテナ(M213)が用意されています。
基準アンテナはアンテナ利得とVSWRのデータ付です。

周波数範囲	アンテナ利得	VSWR	大きさ	重さ	コネクタ
0.75~2GHz	6.5dB typ @ 1.6GHz	<2.5	195(W)×256(L)mm	900g	BNC(J)

磁界プローブ

[CP-2S]

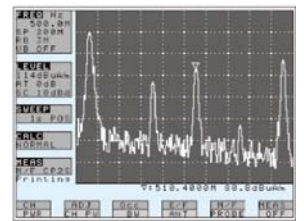


EMI測定用スペクトラムアナライザMSA338Eに接続することによって、プリント基板の磁界分布を精密に測定することができます。

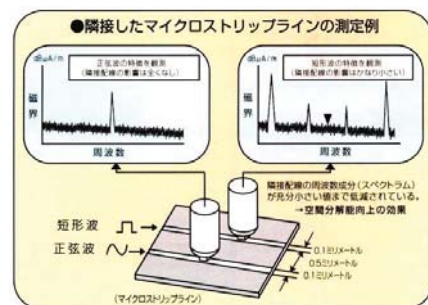


CP-2Sの磁界検出部は高周波特性に優れたガラスセラミック多層基板技術を採用したシールドループ構造ですから、磁界成分だけを検出し、再現性の良い測定が行えます。測定周波数は10MHz~3GHzと広く、測定値はMSA338E内で校正されます。

項目	規格
周波数範囲	10MHz ~ 3GHz
空間分解能	約0.25mm(測定対象に依存)
大きさ	外形:12φ×135mm 検出部:2mm(W)×1mm(T)
コネクタ	SMA(P)



また、CP-2Sは空間分解能が高いため下図に示すように隣接したパターンに影響を受けません。



※パソコン上でスペクトル波形を観測する場合は、別途PCソフトウェアMAS300(オプション)が必要となります。